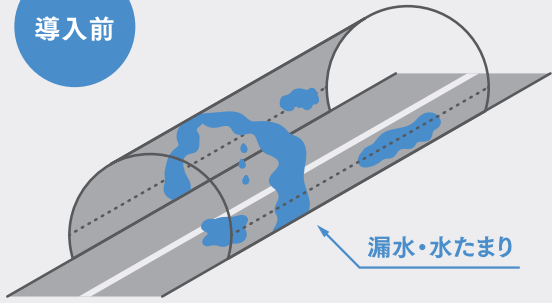


導水工法

高度成長期に集中して建設された多くの構造物は老朽化が進み、補修を必要としています。コンクリート構造物の劣化は「水」が天敵。漏水対策することで長寿命化できます。

導入前



漏水・水たまり

漏水による問題点

- 01 水たまりや凍結が発生し、交通の安全性に支障を与える。
- 02 覆工コンクリートや構造物設備の耐久力と機能を低下させる。
- 03 美観が損なわれる。

導入後



導水樋

導水材の設置で解決

なぜ導水材の設置なのか？

変に水を遮断すると構造物に水たまりができます。たまり水は周囲に圧力をかけ、場合によっては構造物そのものを破壊したり、周辺の脆弱な部分を破壊したりしますので出てくる水をうまく逃す必要があります。

施工事例



線導水樋工



面導水樋工



高架下漏水対策

現場調査から施工・納品までの流れ



アーチ・ドレン / 線導水樋

トンネル・地下構造物・建築物等における漏水を処理する

難燃性・耐衝撃性の導水樋です。

豊富な種類(導水幅、異形等)により、どのような漏水にも対処可能です。

特徴

- 01 確実な止水
- 02 抜群の施工性
- 03 衝撃に強く軽い
- 04 豊富なTYPEによる漏水対策
- 05 燃えにくい(難燃材)

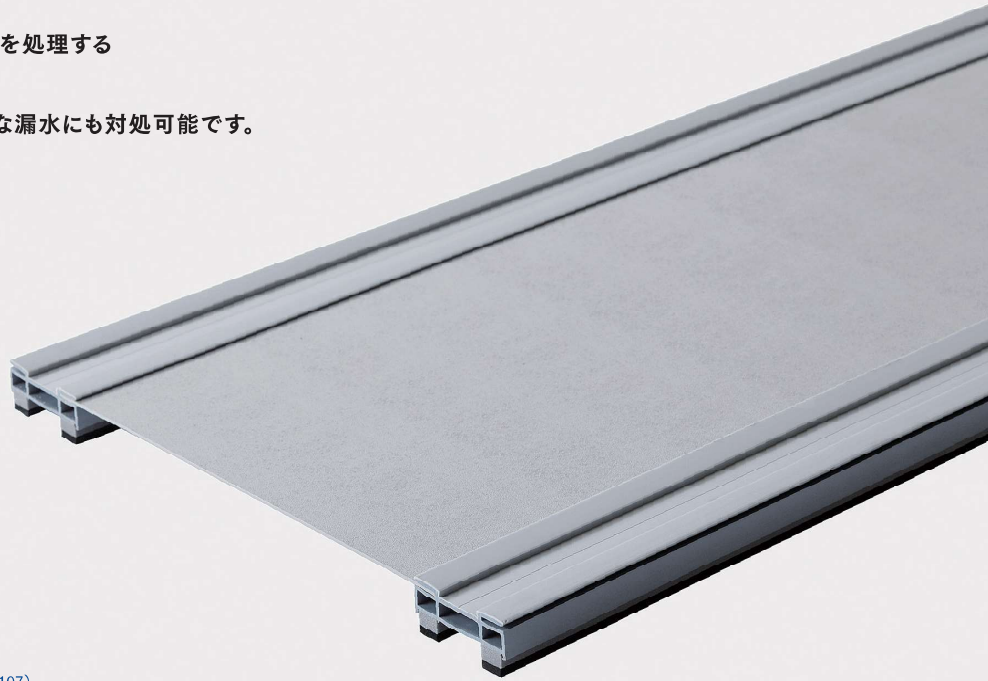
コーナー部: JIS規格合格品(V-0級)
 プレート部: UL規格認定材(94-V-0級) / Yellow card(No. E56107)
 鉄道車両用材料燃焼試験難燃性合格

用途 トンネル / 地下構造物 / 建設物施工ジョイント etc

色 グレー / 透明

TYPE 標準 / 耐寒 / 勾配 / 鉄道 etc

NETIS登録: KK-120043-VE(旧登録)

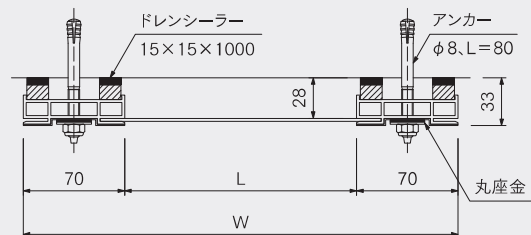


標準寸法

型式	導水幅(L)	総幅(W)	定尺
AD021	210mm	350mm	3.0m
AD030	300mm	440mm	
AD046	460mm	600mm	
AD096	960mm	1,100mm	2.0m

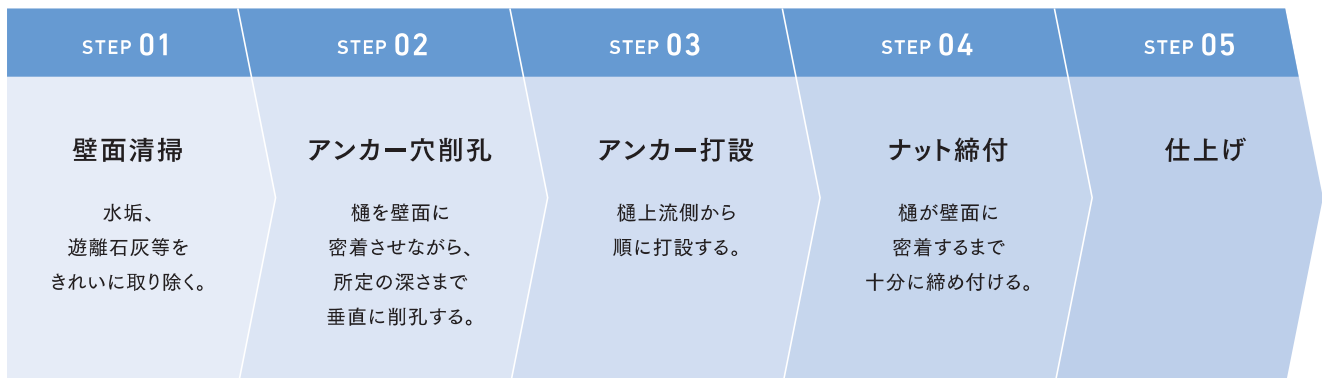
※その他寸法製作可能です。弊社までご相談ください。

標準TYPE



施工手順

施工手順の動画は
[こちらから▶](#)



施工事例



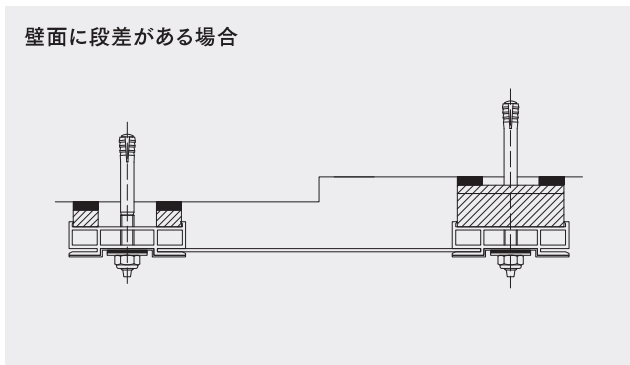
地下道



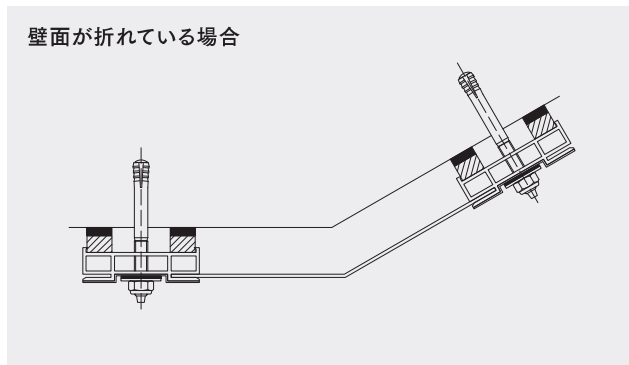
高架橋目地部

設置例

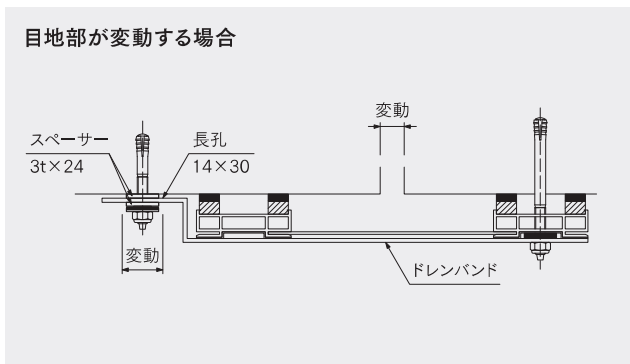
壁面に段差がある場合



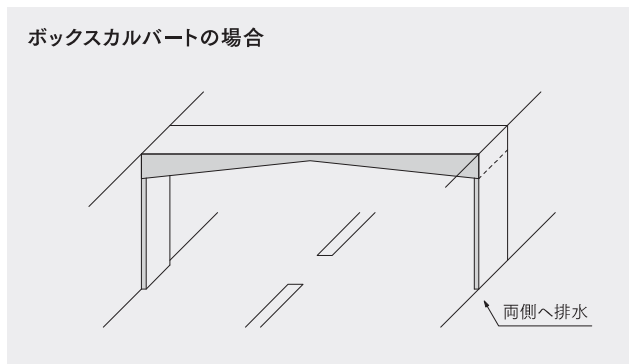
壁面が折れている場合



目地部が変動する場合



ボックスカルバートの場合



材料表

(定尺あたり)

名称	形状・寸法	単位	AD021~AD046				AD096			
			標準	耐寒	勾配	鉄道	標準	耐寒	勾配	鉄道
アーチ・ドレン		本	1	1	1	1	1	1	1	1
ドレンシーラー	15×15×1000	本	12	12		12	8	8		8
ドレンシーラー	H×64×1000	本			6				4	
アンカー(SUS)	φ8、L=80	本	14	14		14	10			
アンカー(SUS)	φ8、L=100以上	本			14			10	10	10
ネジ固定アンカー(SUS)	φ6、L=80	本					6			
丸座金(SUS)		ヶ	14		14		10			
ドレンバンド(SUS)	t1.5	本		7		7				
ドレンバンド(SUS)	t3.0	本						5	5	5

※アンカーφ8の場合、削孔径は8.5mmとなります。アンカー打設ピッチは500mmを標準とします。※アンカー径、長さは指示により変更可能です。※緩み止めナットを標準とします。